

「語り合う場」をあっちこっちで

どこでもカタルバー



ガイド

秋田市文化創造館

「語り合う場」を まちのあっちこっちで



どこでもカタルバーとは？

どこでもカタルバーは、誰もがどこでも主体的にカタルバーを開くことができるようにするための枠組みです。これまで秋田市文化創造館で行われてきたカタルバーの運営のノウハウや広報データを公開 / 提供することで、「語り合う場」がまちなかに広がっていくことを目的としています。「自分で何かやってみたいけど、0 から考えるのは少しハードルが高いと感じる方」におすすめてです。このガイドは、どこでもカタルバーを実施するまでの流れや注意点がまとまっています。

カタルバー



誰かと語り合うだけのバー（場）です。2021年3月から秋田市文化創造館の2階にあるカウンターから始まりました。2025年2月までに約260の方がその日限りの一日店主となり、カタルバーが創造館内で開かれてきました。ゆるやかに語り合える場、“やってみたいこと”を試してみる場として、時には、誰かのチャレンジを後押しするプログラムとして定着しています。

秋田市文化創造館

秋田市の中心市街地にある公共施設。秋田に暮らす人のために、自分らしい表現を探す人のために、新しい活動を生み出す拠点です。新たな視点に出会えるプロジェクトや展示会・ワークショップはもちろん、スペースの貸し出しや、やってみたいことを気軽に相談できる窓口など、活動をサポートする取り組みも行っていきます。

どこでもカタルバーを実施するまでの流れ



Step1 | 考える

カタルバーを開催するに当たって必要なことを考えたり、準備したりする。(P4 参照)



Step2 | 告知する

自分のSNSアカウントで情報を投稿したり、チラシを作って配ったりして、開催することを周知する。(P5 参照)



Step3 | ひらく

準備と片付けの時間はゆったりめに設定すると良しです。余裕を持って開催できます。

秋田市文化創造館からも告知協力できます！

館外の活動であっても、秋田市文化創造館のウェブページやSNSで告知ができます。ご希望される場合は、右の告知依頼フォームからご連絡ください。



★文化創造館もどんなカタルバーが開催されているのかを知りたいです。ぜひ、ご連絡ください！

一日店主が考えたり、準備したりすることリスト

トークテーマ・トーク内容

店主が自由に考えてみましょう。テーマがなくてもカタルバーは成り立ちます。集まって欲しい人をイメージして、曜日や時間を考えてみるとなお良し！

開催日時

利用時間 1 時間程度を推奨。もっと話したい！と思うくらいが、次のカタルバーにつながったりします。

開催場所

安心して参加しやすい場所を考えてみましょう。語らうようすが見える場所の方がまちの風景にもなってgoodです。
※利用する場所によって許可が必要な場合もあります。

備品

テーブルとイスがあればできます。屋外ならレジャーシートも良いかも。その他の備品は内容によって随時ご準備ください。

参加費

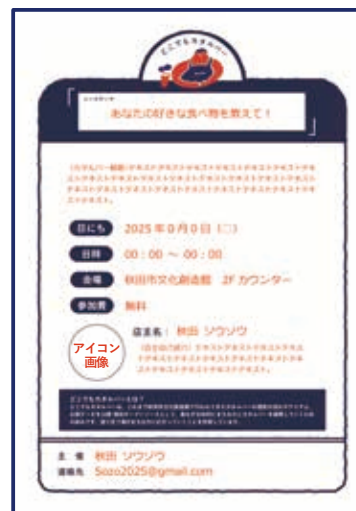
参加のしやすさを優先し、無料とすることをおすすめしています。時には内容に合わせて経費を回収できるくらいの参加費を設定することも考えてみましょう。

その他、細々とした確認

各会場の利用ルールは必ず確認しましょう（飲食の持ち込みの可否や施設利用料の発生など）。疑問に思ったことはなるべく事前に確認すると、安心して当日を迎えることができます。

利用できる素材について

告知に使えるチラシのテンプレートやイラストデータなどの素材をご利用いただけます。秋田市文化創造館のウェブからダウンロードできます。



使える素材①

チラシのテンプレート

パソコンなどの端末で編集することはもちろん、印刷して手書きで記入することも可能です。実施内容に合わせて項目を増やしたり、SNSのQRコードを貼り付けるなどアレンジもOK。チラシ印刷にかかる費用や紙は各自でご準備ください。

データ形式 `ai/docx/pdf`



使える素材②

カタルバーのイラスト

オリジナルでチラシなどをつくる際やSNS投稿をする際に活用ください。

データ形式 `png`



★どこでもカタルバー以外での利用はご遠慮ください。

★利用方法に不安がある方は、秋田市文化創造館にご相談ください。

Q1 どんなテーマだと人が集まりやすいの？

店主のハマっている情報をシェアしあうテーマは人が集まりやすい傾向にあります。マニアックなテーマでも隠れマニアに出会える可能性が高まります。自分だったらどんな語り合いの場にしたいかを考えてみましょう。

Q2 開催に適した会場とは、どんなところですか？

どこでもカタルバーは誰もが安心して参加しやすい開かれた場をおすすめしています。密室は不安感も高まりやすく、参加もしにくいです。
おすすめの場所…公共施設、公園、出入りしやすいカフェ など
適していない場所…個人のアパート、カラオケ など

Q3 どれくらい準備をしたらよいの？

テーブルと椅子（最悪何もなくても）さえあればできます。もし、余裕があれば、本やペン、紙などのアイテムがあるとさらに、語りやすくなるかもしれません。あまり力まず、楽しく準備できるくらいの規模感で必要なものを考えてみると良いです。

留意事項

- 実施内容に関しては、**店主の責任の範囲**で行いましょう。
- どこでもカタルバー実施中の**トラブルに関しては、文化創造館は一切の責任を負いません**。《トラブル例》…対人トラブル（無理な勧誘、しつこい個人情報の聞き出し、特定の人物へのつきまといなど）、金銭トラブルなど
- 公助良俗に反する**内容はやめましょう。
- 実施内容に応じ**各種申請**が必要な場合（保険への加入、火気使用申請など）は**店主側**で申請ください。
- 商品の押し売りや活動・宗教等への勧誘は「どこでもカタルバー」の主旨と異なります。

★どこでもカタルバーは「語り合う場がまちに広がること」を大切にしています。留意事項に守りながら、楽しく場を運営してみましょう。



どこでもカタルバーガイド

発行日
2025年1月25日

発行
秋田市文化創造館

編集
秋田市文化創造館

Special thanks
カタルバー一日店主のみなさま

★この冊子は、「まちなかでカタルバーを開催するための会議」で出た意見を元に作成されています。

問い合わせ先

秋田市文化創造館

住所 | 〒018-0875 秋田県秋田市千秋明徳町3-16
電話 | 018-893-6424 メール | program@akitacc.jp

